



Merry
Christmas

すばらしい喜び

今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。
きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。
(ルカの福音書2章10-11節)

● **中高生クリスマス会**

12/16 (土) 17:30 ~

● **キッズクリスマス会** (小学生以下)

12/17 (日) 14:00 ~

● **キャンドルライト・サービス**

12/23 (土・祝) 開場 16:30 ~ 開始 17:00 ~

● **クリスマス礼拝**

12/24 (日) 10:30 ~

JECA (日本福音キリスト教会連合)

会場：永福南キリスト教会





すばらしい喜び

私たちは、クリスマスに「メリークリスマス！クリスマスおめでとうございます！」と言ってクリスマスを祝います。そして、多くの人がクリスマス・プレゼントを贈り合って、お互いに喜び合います。でも、そもそもクリスマスは何を祝うのでしょうか？何を喜ぶのでしょうか？

クリスマスを祝い喜ぶ起源を聖書に求めると、紀元前と紀元後に分ける紀元ゼロ年にさかのぼります。場所は洋の東西を分ける中東パレスチナの小国（当時はローマの属国）ユダヤのダビデの町ベツレヘムで起こりました。それを福音書（「福音」とはグッドニュースの意味）の著者ルカは「すばらしい喜び」と記しました。「すばらしい」にはメガということばが使われています。「メガトン級の・・・」と言いますね。超巨大という意味です。では「超巨大な喜び」とは、一体どんな喜びでしょう。

「きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。」がそれです。これを直接受けたのは羊飼いたちでした。彼らは、野宿で夜番をしながら羊の群れを見守っていました。羊を外敵の狼から守るために寝ずの番をし、休みなく働き続けていました。暗い過去を抱えつつ隠し、明るい未来を望めない絶望に現在を歩んでい

「今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。」（ルカの福音書 2 章 10-11 節）

ました。それは私たちの姿でもあります。人はみな生の不安と死の恐怖におののきながら今を生きています。そんな彼ら、そんな私たちのために、「きょう、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。」のメッセージ。「すばらしい喜び」「超巨大な喜び」の知らせです。

羊飼いたちは、救い主、主キリストを見、神をあがめ、賛美しながら帰って行きます。「いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるように。」と賛美しながら。「すばらしい喜び」「超巨大な喜び」は、生の不安と死の恐怖を取り除かれた「平和」にありました。その平和は神の平和、神との平和、己（おのれ）との平和、人との平和でした。この平和は受け、この平和に生き、この平和を与えることで、「すばらしい喜び」「超巨大な喜び」は増し加えられていきます。

今年のクリスマス、あなたもこの「すばらしい喜び」「超巨大な喜び」をお求めになりませんか。あなたのおいでを心よりお待ちしております。

永福南キリスト教会
牧師 竹内 豪



JECA（日本福音キリスト教会連合）

会場：**永福南キリスト教会**

お問い合わせ：永福南キリスト教会
〒168-0065 東京都杉並区浜田山 1-2-19
☎03-5317-8210 (FAX 兼用)
牧師：竹内豪 / 副牧師：小幡壘
<http://eifuku-minami.jp/>

